英語科学習指導案（食に関する指導）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　熊取町立熊取北中学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　授業者　英語科担当教員

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校栄養職員

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 外国人助手（ALT）

１．日時 令和５年　１０月２７日（金）　第5時限目

２．場所 第１学年2組　教室

３．学級 第１学年2組　（全３６名）

４．単元名 １２　「食の背景に何があるの？」（中学生用食育教材）

５．単元目標 食の背景に何があるのかを知り、それを他者に伝えることができる。

６．小学校外国語科とのつながり

本学年の生徒は、小学校６年生時に、日本の行事を英語で説明するという学習を行ってきた。（Here We Go!⑥　Unit２　Welcome to Japan.）本時の授業はその学習で学んだことと、中学校で学習した単語や表現をつなげて使用することをねらいとしている。

７．本時について

　　①本時の目標

外国の方に日本の行事食の背景を英語で伝えることができる。

　　②本時の評価規準

　　　　相手に伝わるような単語を使用して、英語で説明しようとしている。【思考・判断・表現】

　　③本時の具体的な子どもの姿（判断の基準）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 思考・判断・表現 |
| 十分満足できる状況（A） | ジェスチャー等を使用しながら、既習表現を使用し、相手がわかるまで伝えようと努力し続ける姿勢が見られる。 |
| おおむね満足できる状況（B） | 自分の知っている単語を使用しながら、相手に伝えようとする姿勢が見られる。 |
| 努力を要する  子どもへの支援（C） | 英語で伝えることができていない生徒には、文法や間違いを意識しすぎず、相手に伝わることを重視することを助言する。 |
| めざす子どもの姿 | 日本語を使わずに、ジェスチャーや既習表現を使用し、相手がわかるまで伝えようと努力し続けることができる。 |

　　④本時の学習過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習内容 | 指導上の留意点 | 評価規準 |
| 導入  ７分 | Small Talkを聞く。  ・先月の行事食「月見汁」についての話を聞く。  ・めあてを確認する。  めあて　：　ALTの先生に、日本の行事食を英語で説明しよう。 | ・月見汁の話だけではなく、月見という文化についても焦点を当てて話す。 |  |
| 展開①  ６分 | ・白井先生から、行事食についての話を聞く。 | ・行事食の背景について、例を挙げながら、知識が深まるような話を行う。 |  |
| 展開②  ３２分 | 言い換えクイズをする。(ペア)  （例）How do you say 「豆腐」 in  English?  ・ペアの片方の人のみ、お題を確認し、もう片方の人にそれを説明する。  行事食を英語で言い換える。（グループ）  ・班にそれぞれ行事食の書かれたカードが配付され、それを班のメンバーで英語に言い換え、伝えられるように準備をする。  ・ALTの先生に英語でその行事食を説明する。他の班は、その行事食が何かを予想する。 | ・正しい文法を使用するよりも、間違っていても伝われば良いという雰囲気作りを行う。  ・ワークシート等で、小学校の外国語の授業とつながるような説明を行う。  ・役割分担をして、全員で活動できるような工夫を行う。 | ・相手に伝わるような単語を使用して、英語で説明しようとしている。【思考・判断・表現　話すこと（発表）】 |
| ふりかえり  ５分 | 今回の授業で   1. 大切だと思ったこと 2. やってみたいこと 3. 気づいたこと 4. 食べてみたいと思った料理 | ・英語の授業としてのふりかえりだけでなく、食への興味にもつなげられるような声掛けを行う。 |  |